

## 共和中学校 校舎の歴史 1



昭和 31 年 旧校舎  
「伏見原蚕種飼育所」の建物を使用



昭和 33 年 旧校舎  
当時としては貴重な航空写真



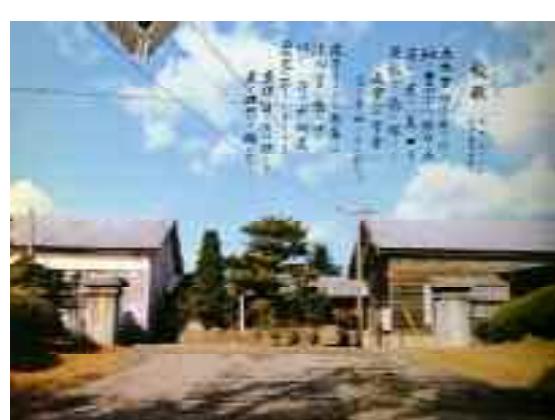
昭和 41 年 旧校舎  
この頃 F B C コンクール優良賞受賞



昭和 44 年 旧校舎  
校門は現在と同じ門柱



昭和 51 年 旧校舎



昭和 54 年 旧校舎最後  
この頃プレハブ 3 教室使用

## 共和中学校 校舎の歴史 2



昭和 55 年 新校舎  
8月 17 日新校舎竣工式



昭和 60 年 新校舎  
校舎南が駐車場として整備される



平成 2 年 新校舎とプール  
この頃生徒会クリーン活動が盛ん



平成 4 年 新校舎  
西側はバレーコート（現在は体育館）



平成 6 年 新校舎と新体育館  
新体育館は 9 月竣工

昭和 23 年 9 月 1 日伏見中学校と兼山中学校が統合して、「伏見・兼山中学校組合立共和中学校」として開校する。

当時は、東濃高等学校農業科（現東濃実業高等学校）の校舎の一部を借りていた。

昭和 26 年 7 月「伏見原蚕種飼育所」（現在の校舎のある位置）の払い下げを受け、移転する。

校名の「共和」は、二人以上の人々が心を合わせ仲良くするという意味がある。

開校当時から県指定や文部省の指定を受け研究発表を何度も行っている。

平成 20 年は開校 60 周年となる。